

チャレンジ!!

可能性の その先に



プロ集団が経験と技術で日々前進、
仕事の誇りと使命感がお客さまサービス向上へ

2004(平成16)年創立のアースアクト株式会社(本社・佐賀市)。太陽光発電システムの販売から始まり、現在エコキュート事業をはじめ、省エネコンサルタント事業や新エネルギー事業、自社建物賃貸事業、トータルビューティー事業、デジタルサイネージ事業など多彩に事業を展開し、グループ会社とともに成長してきました。同社のCEO・筒井心氏と佐賀新聞社の中尾清一郎社長が、コロナ禍の対応、電力との理想的な向き合い方や新事業の取り組みなどを語り合いました。



正しく恐れ、前に進む

中尾 この数年のコロナ禍で、世界は出口のないトンネルの中に入ってしまった。現在も収束はしていないものの、少しずつ落ち着きを取り戻してきました。御社にとっても、やるべきことが見えてきた1年だったのではないのでしょうか。

筒井 2021年以前は、コロナに対応しながら生き残る方向を考えていましたが、昨年から、コロナを「正しく恐れながら、前に進んでいく」と意識が変わりました。

中尾 御社の主力は電気給湯器の修理やメンテナンス、販売を行うエコキュート事業です。電気給湯器の不具合で湯が出ないなど、ユーザーが本当に困っているときに即対応する、いわばエッセンシャルワーカーですね。コロナの影響でスタッフが出社できない場合など、人の手当てが大変だったのではないですか。

筒井 弊社にはグループ会社が3社、約40人のスタッフがいます。子育て中のスタッフも多く、子どもが通う保育園や小学校でコロナが発生した場合は、濃厚接触者とはつきり分らなくても7日間休んでもらうことになりました。会社の判断です。

特に昨年は7月に休みが多かったです。冷静に考えて無理をしないと決断しました。スタッフも会社の対応を冷静に見つめていたと思います。きちんと判断をすることで、スタッフが弊社で働くことに安心を感じてくれたと思います。8月は弊社の決算月でしたが、良い決算で終わることができ、改めてスタッフの頑張り感謝しました。

中尾 決算日前は一番頑張ってもらいたいときですね。
筒井 コロナ禍は、経営者として人として何が正しいのかということをお身に問いかける良い期間になりました。人の手配も、各部署の長が先を読んでうまく調整してくれました。アースアクトグループの昨年の決算は黒字になりました。

筒井 コロナ禍は、経営者として人として何が正しいのかということをお身に問いかける良い期間になりました。人の手配も、各部署の長が先を読んでうまく調整してくれました。アースアクトグループの昨年の決算は黒字になりました。

中尾 ロシアのウクライナ侵襲の影響で、半導体などが入手困難になっているようです。電気給湯器の部品などの調達は大丈夫ですか。
筒井 それの影響は全くありませんでした。毎月決まった数の部品などを納品してもらったうえで、全メーカーがアースアクトには、これだけ必要だからと優先してくれました。在庫は十分確保できていました。とても、ありがたかったですね。日ごろの信頼関係があったからこそ、私もスタッフも誇りに思います。

中尾 ロシアのウクライナ侵襲の影響で、半導体などが入手困難になっているようです。電気給湯器の部品などの調達は大丈夫ですか。
筒井 それの影響は全くありませんでした。毎月決まった数の部品などを納品してもらったうえで、全メーカーがアースアクトには、これだけ必要だからと優先してくれました。在庫は十分確保できていました。とても、ありがたかったですね。日ごろの信頼関係があったからこそ、私もスタッフも誇りに思います。

中尾 ロシアのウクライナ侵襲の影響で、半導体などが入手困難になっているようです。電気給湯器の部品などの調達は大丈夫ですか。
筒井 それの影響は全くありませんでした。毎月決まった数の部品などを納品してもらったうえで、全メーカーがアースアクトには、これだけ必要だからと優先してくれました。在庫は十分確保できていました。とても、ありがたかったですね。日ごろの信頼関係があったからこそ、私もスタッフも誇りに思います。

昨年9月から、他社から部品の調達についてお問い合わせをいただくことが多くなり、世間での在庫不足を実感しています。現在、ハウスメーカーさんとタイアップしていますが、納品が遅ることがないので感謝されています。在庫を切らさないことが、お客さまのサービスの二つになっていると思います。

筒井 ある程度予測はできていました。弊社は家庭やオフィス向けの省エネコンサルタント事業も行っていますが、「電気を抑えるいい方法はないか」という相談が増えました。

中尾 それにしても、電気料金の異常な高騰は予測されていなかったか。
筒井 ある程度予測はできていました。弊社は家庭やオフィス向けの省エネコンサルタント事業も行っていますが、「電気を抑えるいい方法はないか」という相談が増えました。

筒井 私たちは、これからどういう電力との向き合い方が理想かと思われませんか。
中尾 海外からの輸入に頼っている食料もそうですが、エネルギーも半導体や部品など、私たちの日常生活に不可欠なものが、何らかの理由で輸入がストップすることも十分にあり得るわけです。今回それがよく分かったと思います。災害などを含めて、最悪の展開を考えたときに、食料と同様、エネルギーも自給自足が理想です。

筒井 食料やエネルギーの自給自足という理想のゴールを目指して、私たちは何ができるのかを考えることが肝要ですね。太陽光パネルを設置したり、電気自動車にしたり、それぞれのベストミックスを家庭や経済状態にしたがって、それぞれが考えることがいいと思います。御社はそのアドバイスを家庭にもオフィスにもできるということですね。

中尾 私としては、一般家庭でも自給自足の仕組みを整備することができるよう、家庭に対して、国が補助金などの支援を十分にしてほしいと思います。
筒井 太陽光パネルや蓄電池の性能はどのくらいですか。

筒井 発電効率、発電量は、すでに最大レベルまで達していると思います。現在はフィルム型や壁面に設置するタイプなど、使い勝手のよい太陽光発電の開発が進んでいます。

中尾 蓄電池の技術も軽量化や蓄電量の増量など、随分進化しています。しかし、海外に圧倒的に差を付けています。技術力はあると思いますから、なんとか生かしてほしいですね。

筒井 蓄電池の技術も軽量化や蓄電量の増量など、随分進化しています。しかし、海外に圧倒的に差を付けています。技術力はあると思いますから、なんとか生かしてほしいですね。

筒井 蓄電池の技術も軽量化や蓄電量の増量など、随分進化しています。しかし、海外に圧倒的に差を付けています。技術力はあると思いますから、なんとか生かしてほしいですね。

中尾 ところで、御社はスタッフに手厚く福利厚生も充実しています。スタッフへの思いをお聞かせください。
筒井 創業当初から一貫して、1人のスタッフが弊社を辞めようとするときにアースアクトを今辞めたいと思わないよとみなが言ってくれたらいいなという目標を定めました。

筒井 創業当初から一貫して、1人のスタッフが弊社を辞めようとするときにアースアクトを今辞めたいと思わないよとみなが言ってくれたらいいなという目標を定めました。

中尾 これらの取り組みが功を奏したのか、昨年はアースアクトに入りたいたいという声を多数いただきました。アースアクトの認知度とイメージが定着し、アースアクトのブランドが出来上がってきたのかなと個人的に嬉しかったですね。

筒井 アースアクトはトータルビューティー事業の一環として、美容や健康器具などの商品を販売してきました。業績向上によりトータルビューティー事業を株式会社CIPHER INNOVATIONとして独立させ、昨年は健康器具を扱う「のぞみ(スタイル)」ショップをオープンしました。4月にモラージュ佐賀店(佐賀市)からスタートし、10月にはイオンモール福津店(福岡県)もオープンしました。

中尾 昨年はグループ会社の株式会社CIPHER INNOVATIONが新たな事業に取り組みされたそうですね。
筒井 アースアクトはトータルビューティー事業の一環として、美容や健康器具などの商品を販売してきました。業績向上によりトータルビューティー事業を株式会社CIPHER INNOVATIONとして独立させ、昨年は健康器具を扱う「のぞみ(スタイル)」ショップをオープンしました。4月にモラージュ佐賀店(佐賀市)からスタートし、10月にはイオンモール福津店(福岡県)もオープンしました。

筒井 コロナ禍でテレワークや自宅での時間を多く取って、快適に過ごしたいというお客さまに購入いただいているようです。また、Aがその人に合った快適な眠りを計測したマットなど健康志向の寝具も販売しています。

中尾 今年の抱負をお聞かせください。
筒井 蓄電池の取り扱いを拡大したいと思っています。おかげさまで昨年の売り上げは、一昨年に比べて倍増しました。弊社の根本はエコキュート事業です。エコキュートをほぼ100%自社で工事を請け負ったことが結果につながっています。今後は蓄電池の工事は一貫して自社で請け負えるよう、技術の習得と研修を進めています。

中尾 「臆病」と言われる勇気を持ってと言いますが、筒井社長は若いですから、いい意味での欲を持って前に進んでほしいですね。

筒井 「臆病」と言われる勇気を持ってと言いますが、筒井社長は若いですから、いい意味での欲を持って前に進んでほしいですね。

筒井 「臆病」と言われる勇気を持ってと言いますが、筒井社長は若いですから、いい意味での欲を持って前に進んでほしいですね。



株式会社 佐賀新聞社
代表取締役社長
中尾 清一郎



アースアクト株式会社/CEO
筒井 心
1978年7月生まれ・44歳



アースアクト株式会社



エコキュート、家庭用蓄電池、太陽光発電など
お気軽にご相談下さい。

☎0120-578-666